



高田の丘

誠実・勤勉・健康

発行責任者
知多市立中部中学校
校長 横井 学
特別号

令和3年度学校評価アンケートの結果について

令和3年度学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。本年度は、タブレット端末を活用してウェブ回答方式を実施したところ、保護者の皆様に速やかに取り組んでいただき、高い回答率となりました。また、本校の現状についてさまざまな視点から励ましのお言葉や改善に向けてのご意見をいただけたことに、深く感謝申し上げます。

項目別に、過去3年間のアンケート結果を対比する形でお示しします。

実施時期 令和3年11月下旬

方 法 タブレット端末によるウェブ回答方式

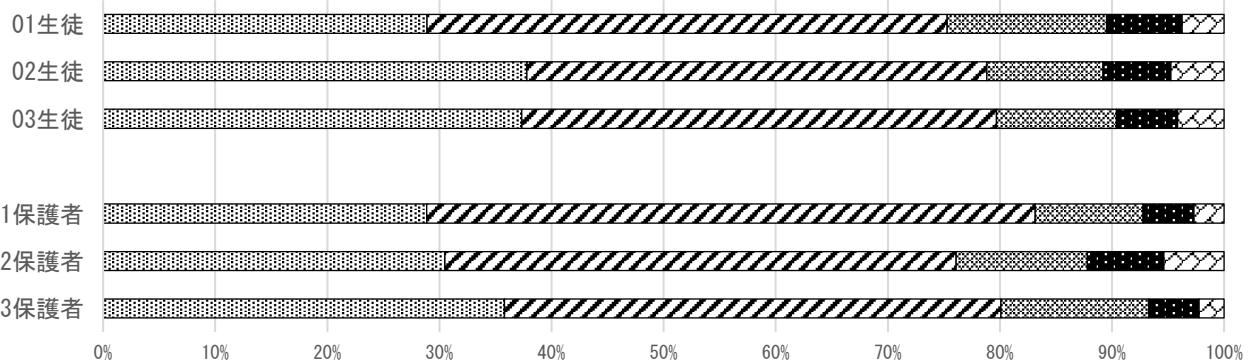
回答数 生徒：458（回答率94.6%） 保護者：447（回答率98.9%）

※グラフ縦軸の数字は年度を表しています。（例）03生徒→令和3年度生徒

【基本的な生活について】

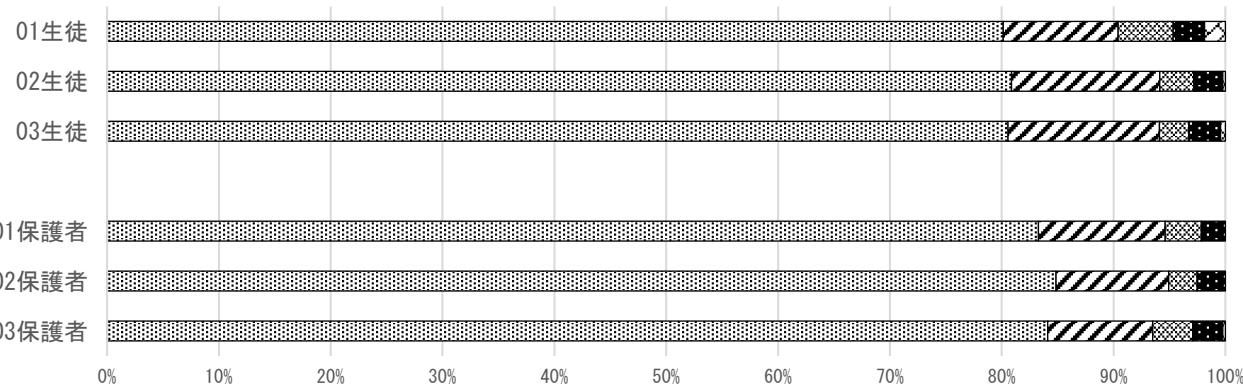
設問1 学校へ行くのが楽しい

そう思う だいたいそう思う あまり思わない 思わない わからない



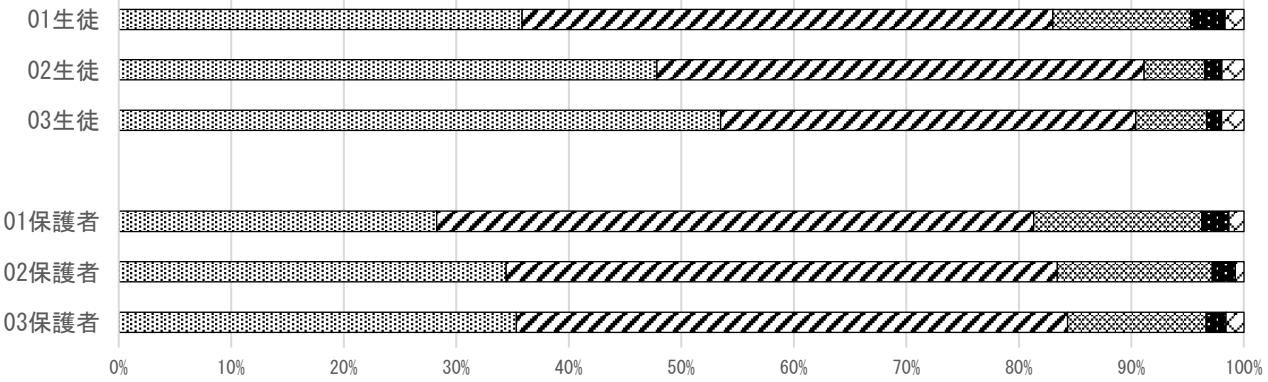
設問2 朝食を毎日食べている

そう思う だいたいそう思う あまり思わない 思わない わからない



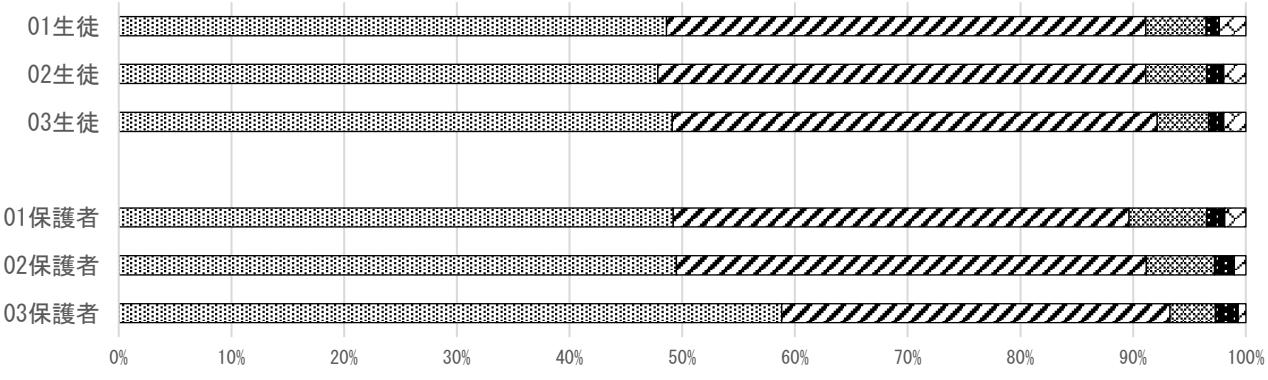
設問3 あいさつや返事をしっかりしている

■そう思う □だいたいそう思う ■あまり思わない ■思わない □わからない



設問4 「生徒の心得」(頭髪・服装・時間など)を守り、規則正しい生活をしている

■そう思う □だいたいそう思う ■あまり思わない ■思わない □わからない



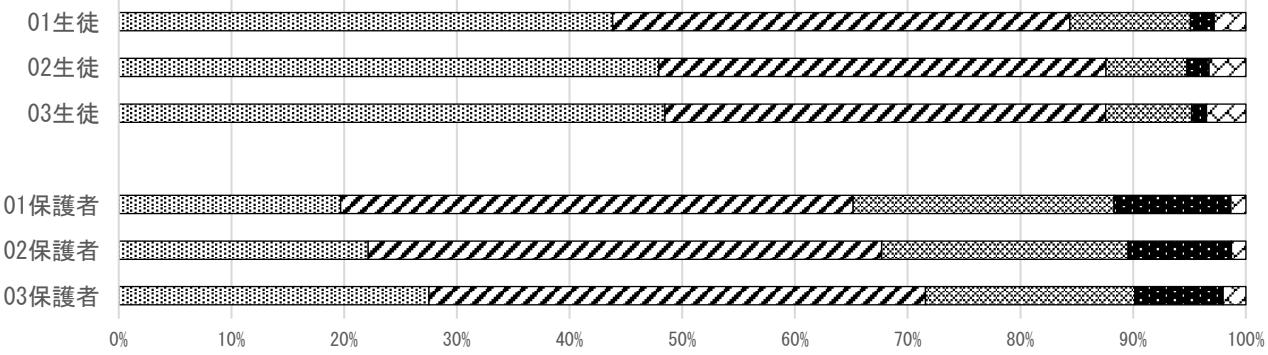
ご家庭の協力により9割以上の生徒が、ほぼ朝食を取って登校しています。反面、摂取できていない生徒の午前中の体調や学習意欲の低下が心配されます。起床時間も大きく関わると思われますので、家庭での生活リズムに気を付けていただくことも大切です。

あいさつや返事を心がけ、ルールを守って生活している生徒が微増しています。しっかり学校生活を送っている生徒が多いと言えます。学校としては、8割程度となっている「学校へ行くのが楽しい」と思える生徒がさらに増えるように、学校生活の内容の充実を図っていく必要性を感じます。

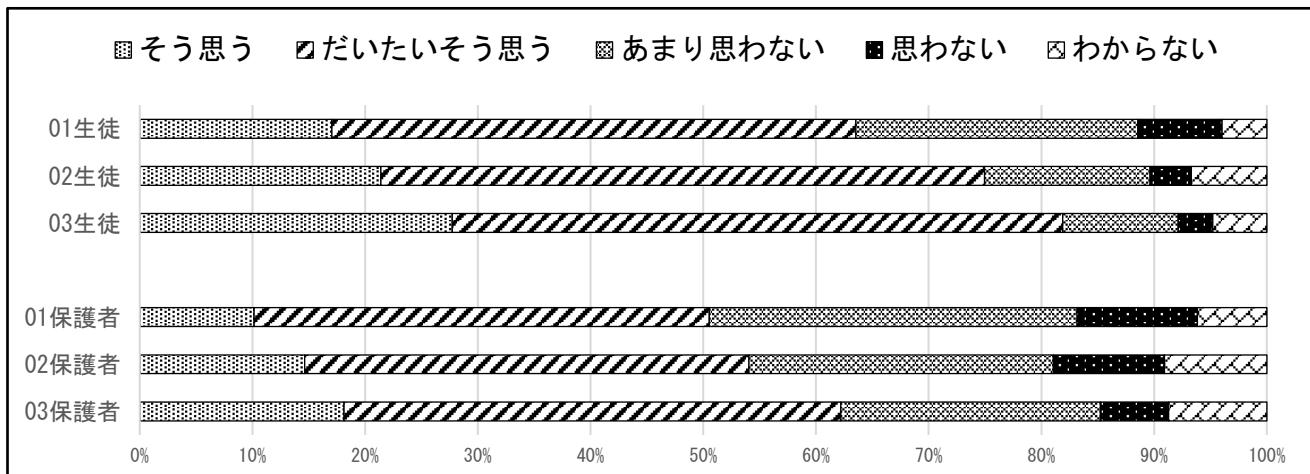
【学習面について】

設問5 学習に意欲をもって取り組んでいる

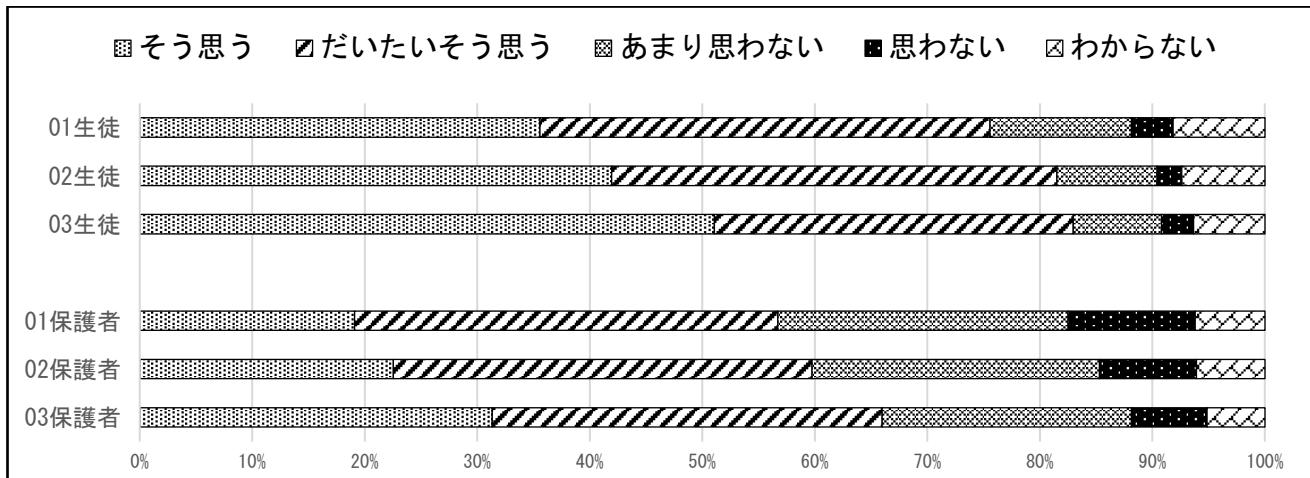
■そう思う □だいたいそう思う ■あまり思わない ■思わない □わからない



設問6 めあてを意識して授業に取り組み、授業の振り返りで「わかるようになった」「できるようになった」と感じている



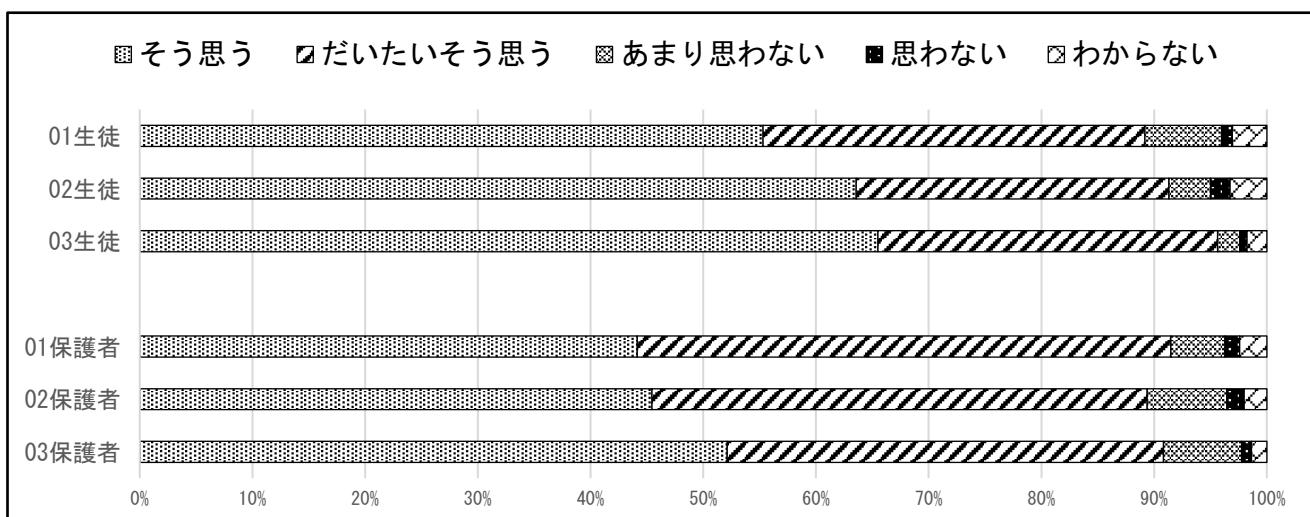
設問7 進路についての学習、将来の夢や仕事について考える機会になっている



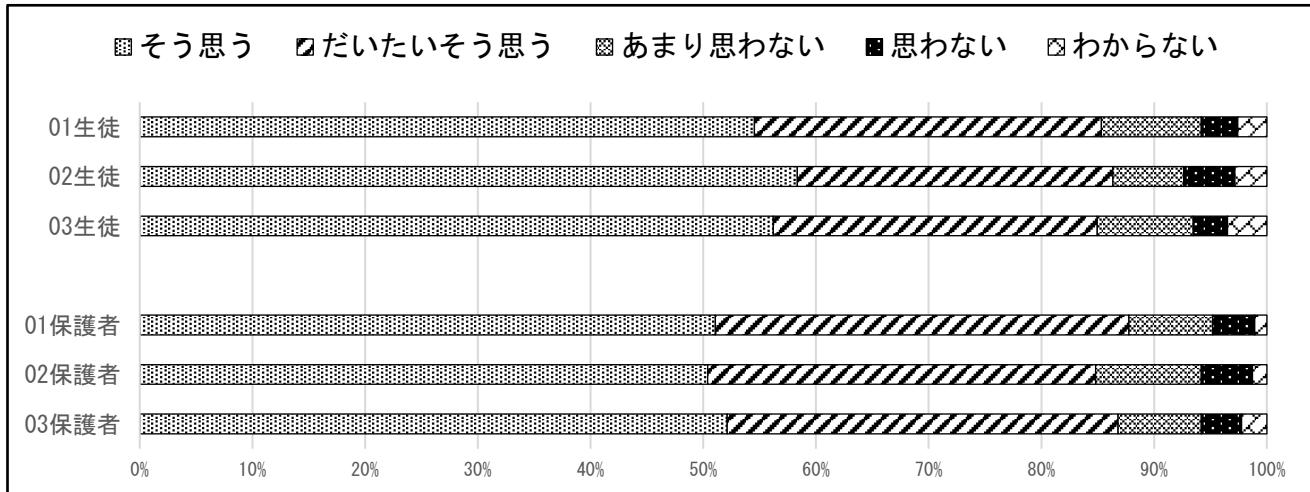
学習面の設問には、生徒、保護者いずれも「そう思う」「だいたいそう思う」の回答の伸びが見られます。結果からは、学習に対して真面目に取り組んでいる生徒の姿勢が感じられます。しかし、保護者が望んでいる姿とお子さんが目標としている姿に差があるようです。ご家庭では、授業の様子や学習や進路について話題にしていただくとよいかと思います。また、ホームページで学習の様子等を随時更新していますのでご覧ください。学校では、生徒が学習意欲をもてるような授業改善に努めていきたいと考えます。

【特別活動・部活動について】

設問8 担当した仕事（係活動や委員会活動）について、最後までしっかりやり遂げている



設問9 行事や部活動に進んで参加している

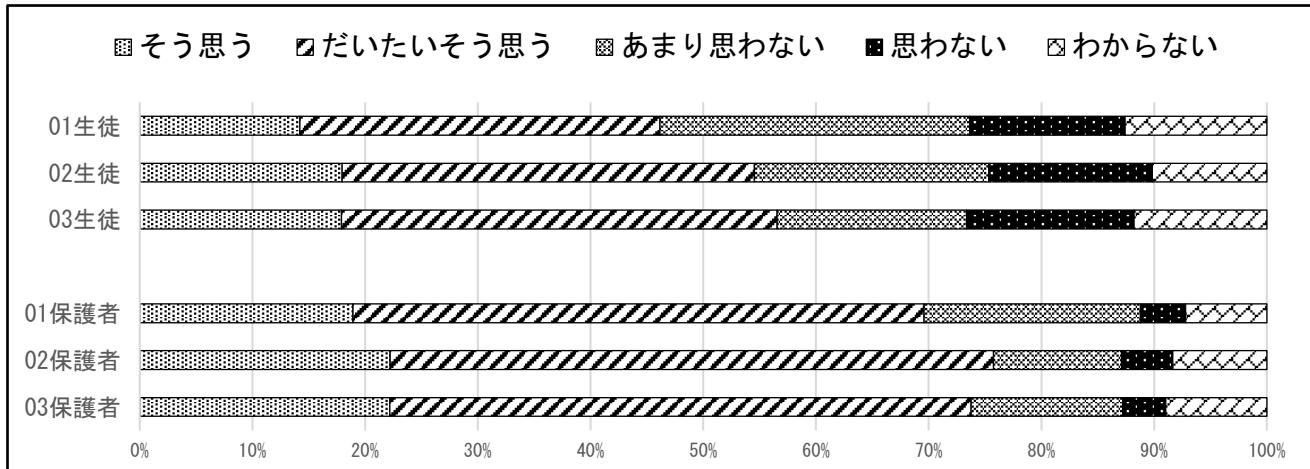


任されてことに対して責任をもってやり遂げている、やり遂げようとしている生徒がとても多いことに感心します。学校では、やり遂げた姿を認め、賞賛し、次への動機付けとなるよう努めます。

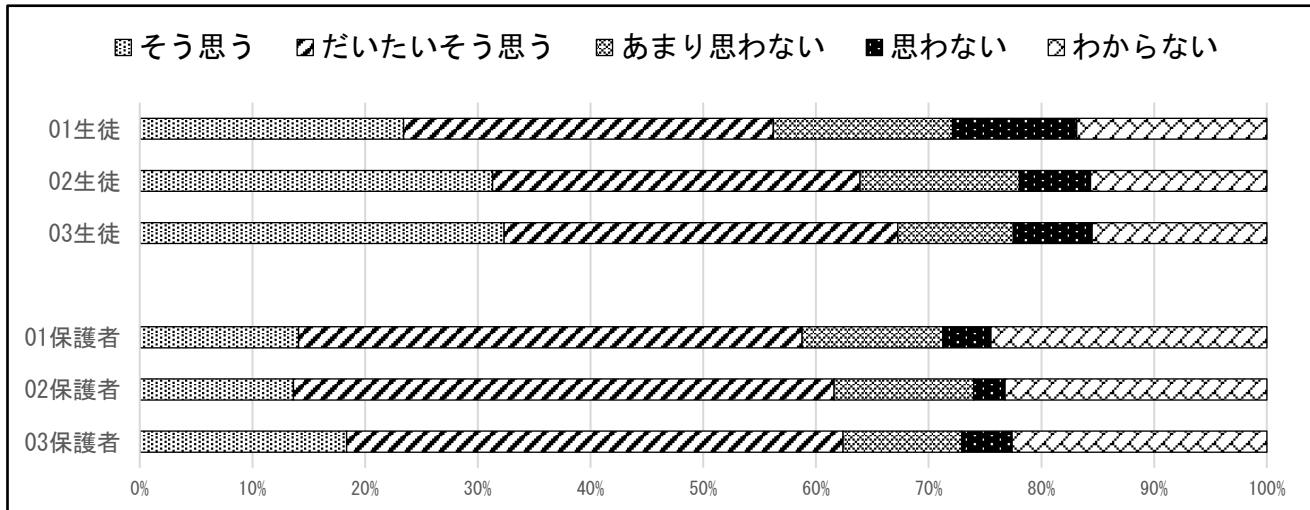
行事や部活動については、十分な活動ができなかったことが影響したと思われる結果となっています。生徒の成長は、学習だけでなく、行事や部活を通してみられることが多いあります。まずは、進んで参加する場を設けられるように工夫して計画していきます。

【相談活動・いじめ防止・評価について】

設問10 先生は困ったときに相談しやすい

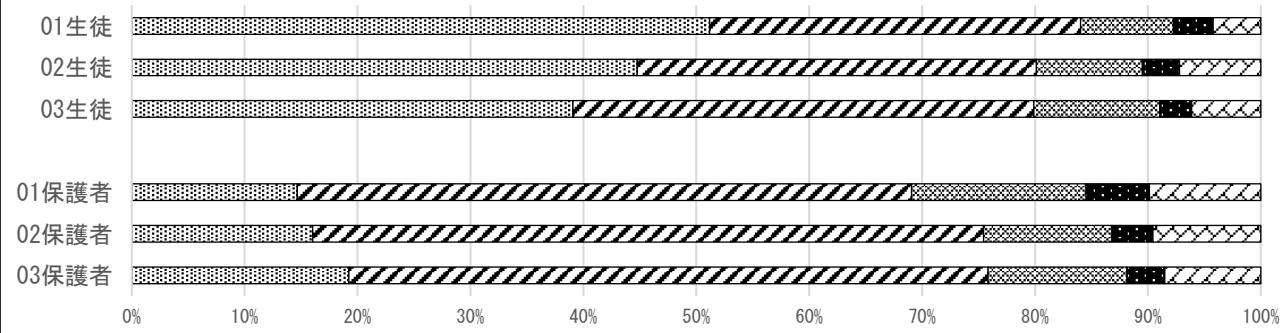


設問11 学級はいじめが起こりにくく、もし起こっても解決に向けて取り組んでいる



設問12 通知表を見ると、自分の力がよくわかる

■そう思う □だいたいそう思う ■あまり思わない ■思わない □わからない



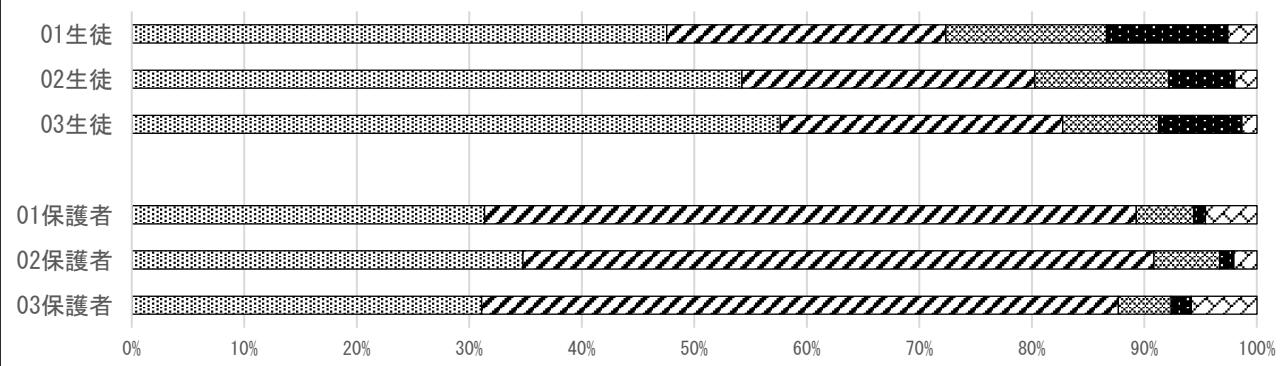
学校では、「困った時は、一人で抱え込まずに誰かに相談することが大切」と生徒たちに声をかけています。しかし、誰にとっても教師へ相談しやすい環境は、まだ整っていないようです。生徒の変化を感じ取り、教師から最初のきっかけ作り（声かけ）が行えるよう心がけ、生徒が相談したい大人の一人が教師となるよう努めています。また、いじめについては、早期対応、家庭との連携により、解決に向けて全力で取り組みます。

通知表については、学指導要領改訂により評価の観点が変更されました。今後も、わかりやすい通知表を検討し、改善を進めていきます。

【地域ボランティア・広報・防災意識について】

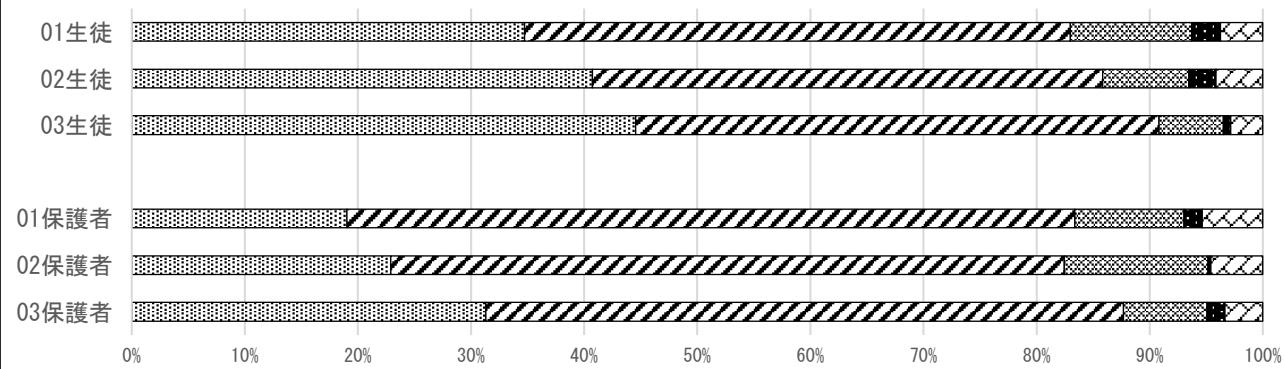
設問13 「高田の丘」（学校通信）や学年通信などを保護者にきちんと渡している

■そう思う □だいたいそう思う ■あまり思わない ■思わない □わからない



設問14 台風や地震などの災害時や不審者に遭ったときの対応の仕方がわかっている

■そう思う □だいたいそう思う ■あまり思わない ■思わない □わからない

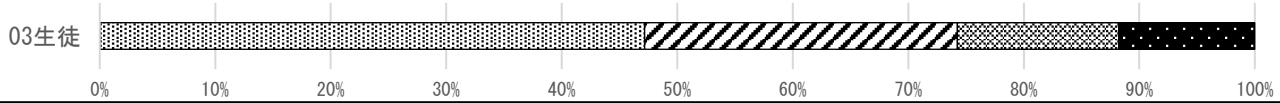


学校からご家庭への配付文書の多くは、学校ホームページの「配付文書一覧」に集約されていますのでご覧ください。生活環境の変化により、今後は少しづつ紙媒体での配付ではなく、データ配信への移行が進んでいくかと思います。変更の際には、また改めてご連絡します。

※設問15～20は、本年度生徒アンケートの追加項目です。

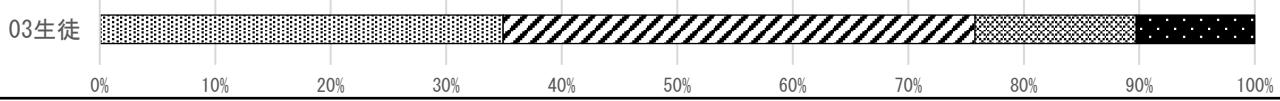
設問15 将来の夢や目標をもっている

- 当てはまる □どちらかといえば当てはまる ■どちらかといえば当てはまらない □当てはまらない



設問16 自分には、よいところがあると思う

- 当てはまる □どちらかといえば当てはまる ■どちらかといえば当てはまらない □当てはまらない



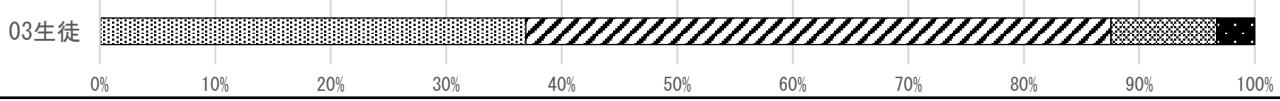
設問17 話し合い活動や発表を通じて、自分なりの考えを深めたり、広げたりすることができている

- 当てはまる □どちらかといえば当てはまる ■どちらかといえば当てはまらない □当てはまらない



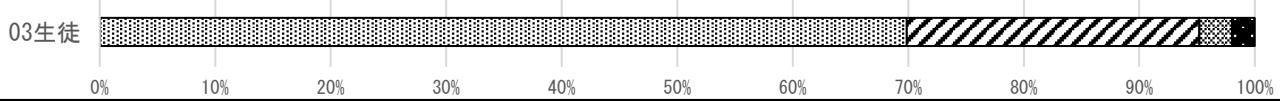
設問18 授業では課題の解決に向けて自分で考え、自分から取り組んでいる

- 当てはまる □どちらかといえば当てはまる ■どちらかといえば当てはまらない □当てはまらない



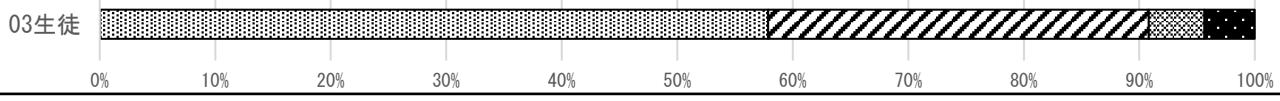
設問19 学習の中でタブレット端末などのコンピュータを使うのは勉強の役に立つと思う

- 当てはまる □どちらかといえば当てはまる ■どちらかといえば当てはまらない □当てはまらない



設問20 自分の暮らすまちを大切に思う

- 当てはまる □どちらかといえば当てはまる ■どちらかといえば当てはまらない □当てはまらない



設問15、16のように、自分のよいところを自覚し、将来の夢や希望をもって学校生活を送れるよう支援していきます。特に、25%程度の生徒がマイナス回答をしているため、互いのよさを認め合うような学級経営が求められると考えます。

現在、タブレット端末を学習に活用することが少しずつ進んでいます。1月には新しいアプリ「ナビマ」が導入され、自主的な学習を進めやすい環境が整いました。設問19の結果に表れているように、タブレット端末が、生徒にとって意欲的に学習に取り組めるツールであることは間違ひありません。教師も授業に上手く取り入れられるよう、研修を積んでいます。

【保護者自由記述欄のご意見・ご感想（一部抜粋）】

保護者の皆様より様々なご意見やご感想をお寄せいただき、ありがとうございました。複数の方から同様なご意見があった内容を中心にお伝えします。生徒が安心して学校生活を送る上で必要なことや大切にしていくことは何かを考え、今後の参考とさせていただき、検討していきたいと思います。

○授業公開は、廊下からでも密になっているため、地区ごとの開催など二日間に分ける等の工夫をしてほしい。

○煌鳩祭の体育の部は、屋外のため無観客にする必要があったのだろうか。公開について十分考え、工夫をしてほしい。

○文化祭や合唱祭の中止はとても残念だったので、来年度は新しい形、中部中らしい形で実施し、子どもたちの姿を保護者にも公開していただきたい。

○生徒の荷物がとても重く、身体的な負担がとても大きい。家庭で使用しない教科書等は極力学校に置かせてはどうか。

○冬の防寒について、制服の下に着るには限界があるため、教室でも制服の上に上着の着用を認めてほしい。また、校則の変更があったときは、保護者にもしっかりと伝えてほしい。

○仕事の都合上、年間行事予定をもう少し早めに知らせてほしい。

【学校関係者評価委員会のご意見・ご感想（一部抜粋）】

令和4年2月7日（月）学校関係者評価委員会が開かれました。

地区コミュニティ会長様、学校評議員様、民生児童委員代表様、PTA会長様に参加していただき、アンケート結果を中心に貴重なご意見やご感想をいただきました。

○アンケート結果から、かなり多くの生徒が自己肯定感をもっている。今後も自分らしさをもって中学校生活を送ってほしい。また、学校には、生徒のよさを伸ばしていく工夫を続けていただきたい。

○地域に暮らす大人として、設問20「自分の暮らすまちを大切に思う」の結果をとても嬉しく思う。コロナ禍で今はできない事業や行事が多い中、緑化活動等で中学生ボランティアの参加が多く、とても感謝している。今後も積極的な参加を期待したい。また、大好きなまちで災害等が起こった際には、是非中学生も協力をして助け合ってほしい。

○林間学校や修学旅行は、泊を伴うことに意味があり、生徒たちも楽しみにしている。そこで、考え得る事前のリスク回避により、可能な限り実現させていく計画をお願いしたい。

○以前は、学校行事を参観し、生徒たちの生き生きとした活躍を観ることをとても楽しみにしてきた。以前のように参観ができる日が復活することを待ち望んでいる。

○いじめ等の生徒の声は届きにくく、先生には相談しづらいものだと感じるが、そういった環境であるのは寂しい。日頃の先生たちの目配りを大事にしてほしい。

○アンケート結果の数字にとらわれ過ぎず、その結果の向こうに隠れている課題や少数派の声にも配慮をしていただきたい。

○導入されたタブレットのより一層の活用を期待したい。

【おわりに】

コロナ禍2年目の教育活動は、引き続き一進一退の日々となりました。そのような中、保護者の皆様に温かく見守っていただいたことに改めて感謝申し上げます。学校行事の変更や中止が、生徒はもちろんのこと、保護者の皆様にも大きな不安や心配を招いたことを改めて痛感しています。今回の結果には、本年度の教育活動の成果と課題が凝縮されていることを真摯に受け止め、引き続き改善に努めていきます。

今後とも保護者の皆様による中部中学校へのご支援ご協力ををお願い申し上げます。